

【定期予防接種の種類と接種期間】

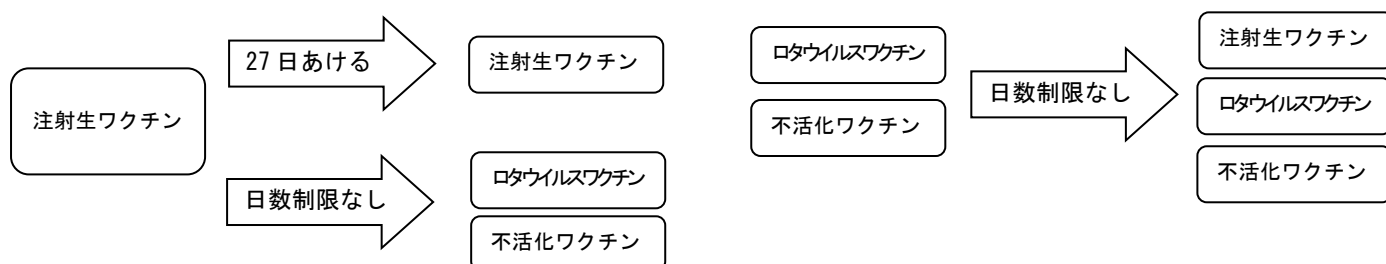
対象の病気	予防接種名	対象年齢	”望ましい接種期間”	接種回数	注意事項	
ロタウイルス感染症	ロタウイルス【経口生ワクチン】	1価：出生6週0日から 出生24週0日まで	1回目：生後2か月～14週 6日後までの間	2回	27日以上あける	
		5価：出生6週0日から 出生32週0日まで				
B型肝炎	B型肝炎【不活化ワクチン】	生後2か月から 1歳になる前日まで	1回目…生後2か月 2回目…生後3か月 3回目…生後7か月	初回	2回	27日以上あける
				追加	1回	1回目から139日以上あける
小児の肺炎球菌感染症	小児用肺炎球菌【不活化ワクチン】 ※①	生後2か月から 5歳になる前日まで	生後2か月～6か月 1歳～1歳3か月	初回	3回	1回目と2回目、2回目と3回目それぞれ 27日以上あける
				追加	1回	3回目終了後60日以上あけて1歳以降
ジフテリア(D) 百日せき(P) 破傷風(T) 急性灰白髄炎(ポリオ)(IPV) Hib感染症(Hib)	五種混合(DPT-IPV-Hib) 【不活化ワクチン】	生後6か月から 7歳6か月になる前日まで	生後2か月～6か月	1期 初回	3回	1回目と2回目、2回目と3回目それぞれ 20日以上あける
	二種混合(DT) 【不活化ワクチン】	11歳以上13歳になる前日まで	11歳～12歳	1期 追加	1回	3回目終了後6か月以上あける
結核	BCG【注射生ワクチン】 ※②	生後2か月から 1歳になる前日まで	生後5か月～7か月		1回	保健センターで集団接種 対象の方に個別通知します。
麻しん(M) 風しん(R)	麻しん風しん(MR) 【注射生ワクチン】 特例措置あり※③	1歳から 2歳になる前日まで		1期	1回	満1歳になったらできるだけ早く接種 しましょう。
		小学校就学前の1年間		2期	1回	該当年度に個別通知します
水ぼうそう	水痘【注射生ワクチン】	1歳から 3歳になる前日まで	1回目は 1歳～1歳2か月		2回	3か月以上(標準的には6か月～12か月) あける
日本脳炎	日本脳炎【不活化ワクチン】 特例措置あり※④	生後6か月から 7歳6か月になる前日まで	3歳	1期 初回	2回	6日以上(標準的には6～28日)あける 3歳を迎える頃に個別通知します
			4歳	1期 追加	1回	2回目終了後6か月以上(標準的には概 ね1年)あける
		9歳から 13歳になる前日まで	9歳	2期	1回	対象の方に個別通知します
ヒトパピローマウイルス感染症	HPVワクチン【不活化ワクチン】	12歳になる年度の初日から16歳 になる年度の末日にある女子 (小学6年生～高校1年生に相当)	13歳になる年度の初日か ら末日 (中学1年生に相当)	9価	3回 ※ 2回	小学6年生の新年度に個別通知します ※は15歳になる前に1回目を接種した 場合に限り 1回目を接種した年齢により、接種回数 が異なります※⑤

【接種日の数え方】

接種の当日は日数に含めず、翌日から数えます。

6日あける→接種日の1週間後の同じ曜日以降、27日あける→4週間後の同じ曜日以降に接種できます。

【異なるワクチンを接種する際の接種間隔】 ※同一ワクチンの接種間隔については、上記の表を確認してください。



◇注射生ワクチン：BCG、麻しん風しん、水痘

◇不活化ワクチン：B型肝炎、小児用肺炎球菌、五種混合、二種混合、四種混合、ヒブ、日本脳炎、HPV

※① 小児用肺炎球菌は、接種の開始時期により接種回数が異なります。

・生後2か月～7か月未満の接種開始⇒合計4回

【接種間隔】 2歳未満(標準的には1歳未満)までに27日以上あけて3回接種し、3回目の接種から60日以上あけ、かつ1歳以降に1回接種

・生後7か月～1歳未満の接種開始⇒合計3回

【接種間隔】 2歳未満(標準的には1歳未満)までに27日以上あけて2回接種し、2回目の接種から60日以上あけ、かつ1歳以降に1回接種

・1歳～2歳未満の接種開始⇒合計2回

【接種間隔】 60日以上あけて2回接種

・2歳～5歳未満の接種開始⇒合計1回

以下の詳細についてはこの表(PDF)を閉じ、リンク先をご覧ください。

※② BCG定期接種の対象者について

※③ 麻しん風しんワクチンの接種期間の特例に関するお知らせ

※④ 日本脳炎定期予防接種について

※⑤ ヒトパピローマウイルス感染症予防接種について